



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月31日

上場会社名 株式会社トーエネック

上場取引所 東名

コード番号 1946 URL <http://www.toenec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 大野 智彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 平野 明人

TEL 052-219-1916

四半期報告書提出予定日 2019年11月11日

配当支払開始予定日

2019年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	102,867	4.5	5,472	54.8	5,006	59.9	4,357	113.0
2019年3月期第2四半期	98,399	3.9	3,535	21.9	3,131	11.1	2,045	15.8

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 7,010百万円 (144.2%) 2019年3月期第2四半期 2,871百万円 (12.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	233.15	
2019年3月期第2四半期	109.43	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	271,716	107,737	39.6	5,763.51
2019年3月期	263,458	102,132	38.8	5,463.36

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 107,726百万円 2019年3月期 102,120百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		30.00		75.00	105.00
2020年3月期		70.00			
2020年3月期(予想)				65.00	135.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細は、本日公表の「第2四半期累計期間業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	223,000	1.8	12,500	13.3	11,300	11.4	8,600	28.9	460.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、本日公表の「第2四半期累計期間業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	19,329,990 株	2019年3月期	19,329,990 株
2020年3月期2Q	638,841 株	2019年3月期	638,187 株
2020年3月期2Q	18,691,331 株	2019年3月期2Q	18,693,717 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期第2四半期の個別業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1)個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	93,716	7.1	4,526	61.9	4,153	64.2	3,842	124.7
2019年3月期第2四半期	87,465	△1.0	2,796	21.5	2,529	6.3	1,710	9.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	205.60	—
2019年3月期第2四半期	91.48	—

(2)個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	248,244	90,766	36.6	4,856.13
2019年3月期	238,073	88,088	37.0	4,712.70

(参考)自己資本 2020年3月期第2四半期 90,766百万円 2019年3月期 88,088百万円

2. 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	203,000	3.1	10,600	13.1	9,400	9.8	7,400	27.7	395.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※詳細は、本日公表の「第2四半期累計期間業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10
3. その他.....	11
受注及び売上の状況（個別業績）.....	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当期におけるわが国経済は、堅調な企業収益を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。

企業の設備投資は、製造業の一部に慎重さが見られるものの緩やかな増加傾向にありましたが、建設業界におきましては、資材価格の値上がりや人手不足など、工事原価の上昇について注視すべき状況が続きました。

当社グループは、今年度最終年度となる中期経営計画（2017年度～2019年度）の目標達成に向け、①環境変化への対応と成長への挑戦、②安定した収益の確保、③企業風土改革の更なる推進の取り組みを一層加速させ、グループ一体となって推進いたしました。

この結果、当第2四半期の連結業績は、売上高につきましては、配電線工事など中部電力㈱向けの工事は減少しましたが、屋内線工事や空調管工事など一般得意先向けの工事が増加したことや、太陽光発電事業の売電収入が増加したことなどにより、1,028億6千7百万円（前年同期と比較して44億6千8百万円増加）となりました。

利益面につきましては、工事全般の採算性改善に加え、年金制度見直しによる退職給付費用の減少などにより、営業利益54億7千2百万円（前年同期と比較して19億3千6百万円増加）、経常利益50億6百万円（前年同期と比較して18億7千4百万円増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益43億5千7百万円（前年同期と比較して23億1千2百万円増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末の総資産は、現金預金の増加（61億6千5百万円）、受取手形・完成工事未収入金等の減少（115億5千7百万円）、機械、運搬具及び工具器具備品の増加（190億9千5百万円）などにより、2,717億1千6百万円（前連結会計年度末と比較して82億5千8百万円増加）となりました。

負債につきましては、支払手形・工事未払金等の減少（69億6千1百万円）、リース債務の増加（127億9百万円）、退職給付に係る負債の減少（61億2千8百万円）などにより、1,639億7千9百万円（前連結会計年度末と比較して26億5千2百万円増加）となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加（29億5千5百万円）、退職給付に係る調整累計額の増加（24億4千万円）などにより、1,077億3千7百万円（前連結会計年度末と比較して56億5百万円増加）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、前連結会計年度と比較して21億7千9百万円増加し、346億5千2百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益（65億8千1百万円）、減価償却費（31億7千6百万円）、売上債権の減少（122億1千7百万円）、未成工事支出金の増加（30億4百万円）、仕入債務の減少（70億5千5百万円）、未払消費税等の減少（31億3千6百万円）などにより、90億7千1百万円の資金増加（前第2四半期連結累計期間は29億2千9百万円の資金増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出（27億3百万円）などにより、20億4千5百万円の資金減少（前第2四半期連結累計期間は206億6千1百万円の資金減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、リース債務の返済による支出（23億3千8百万円）、配当金の支払（13億9千8百万円）などにより、48億7百万円の資金減少（前第2四半期連結累計期間は135億8百万円の資金増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期予想につきましては、第2四半期までの実績及び手持工事の状況を反映し、2019年7月31日に公表した予想数値を変更しております。詳細は、本日公表の「第2四半期累計期間業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年 3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年 9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	28,495	34,660
受取手形・完成工事未収入金等	65,347	53,790
有価証券	5,000	1,000
未成工事支出金	3,619	6,626
材料貯蔵品	2,713	2,786
商品	74	88
その他	11,193	11,426
貸倒引当金	△42	△56
流動資産合計	116,400	110,322
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	55,996	55,919
機械、運搬具及び工具器具備品	46,883	65,979
土地	30,766	30,795
建設仮勘定	29,239	28,177
減価償却累計額	△52,523	△54,458
有形固定資産合計	110,363	126,413
無形固定資産		
のれん	2,193	2,037
その他	1,706	1,908
無形固定資産合計	3,899	3,945
投資その他の資産		
投資有価証券	20,462	20,744
繰延税金資産	7,986	6,839
その他	4,640	3,748
貸倒引当金	△294	△296
投資その他の資産合計	32,795	31,035
固定資産合計	147,058	161,394
資産合計	263,458	271,716

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年 3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年 9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	42,264	35,302
短期借入金	12,554	12,688
未払費用	7,052	6,923
未払法人税等	2,617	2,378
未成工事受入金	1,618	4,139
工事損失引当金	130	410
その他	6,636	6,279
流動負債合計	72,873	68,121
固定負債		
社債	14,000	14,000
長期借入金	19,559	19,118
リース債務	25,636	38,345
退職給付に係る負債	27,440	21,312
その他	1,817	3,081
固定負債合計	88,452	95,857
負債合計	161,326	163,979
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,680	7,680
資本剰余金	6,839	6,839
利益剰余金	86,455	89,411
自己株式	△1,538	△1,540
株主資本合計	99,437	102,390
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,364	5,595
為替換算調整勘定	16	△1
退職給付に係る調整累計額	△2,698	△258
その他の包括利益累計額合計	2,682	5,335
非支配株主持分	12	11
純資産合計	102,132	107,737
負債純資産合計	263,458	271,716

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	98,399	102,867
売上原価	85,043	87,474
売上総利益	13,355	15,393
販売費及び一般管理費	9,819	9,920
営業利益	3,535	5,472
営業外収益		
受取利息	5	7
受取配当金	158	170
受取地代家賃	82	86
持分法による投資利益	27	24
その他	76	45
営業外収益合計	350	333
営業外費用		
支払利息	468	757
シンジケートローン手数料	250	—
その他	36	43
営業外費用合計	755	800
経常利益	3,131	5,006
特別利益		
固定資産売却益	63	39
貸倒引当金戻入額	2	—
投資有価証券売却益	10	—
退職給付制度終了益	—	1,597
特別利益合計	76	1,637
特別損失		
固定資産除売却損	39	59
貸倒引当金繰入額	—	0
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	—	0
特別損失合計	39	61
税金等調整前四半期純利益	3,168	6,581
法人税等	1,123	2,223
四半期純利益	2,045	4,357
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,045	4,357

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	2,045	4,357
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	487	234
為替換算調整勘定	△73	△18
退職給付に係る調整額	411	2,449
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△12
その他の包括利益合計	826	2,652
四半期包括利益	2,871	7,010
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,871	7,010
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,168	6,581
減価償却費	2,730	3,176
のれん償却額	156	156
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△57	15
その他の引当金の増減額(△は減少)	177	280
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△630	△2,606
受取利息及び受取配当金	△164	△177
支払利息	468	757
為替差損益(△は益)	7	24
投資有価証券評価損益(△は益)	—	0
投資有価証券売却損益(△は益)	△10	—
持分法による投資損益(△は益)	△27	△24
有形及び無形固定資産除売却損益(△は益)	△24	20
売上債権の増減額(△は増加)	4,806	12,217
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△3,282	△3,004
たな卸資産の増減額(△は増加)	△112	△87
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,153	△7,055
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,853	2,536
未払消費税等の増減額(△は減少)	83	△3,136
その他	14	1,757
小計	5,002	11,432
法人税等の支払額	△2,073	△2,360
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,929	9,071
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△668	△162
定期預金の払戻による収入	498	170
投資有価証券の取得による支出	△8	△11
投資有価証券の売却による収入	31	—
貸付金の回収による収入	8	8
有形固定資産の取得による支出	△20,446	△2,703
有形固定資産の売却による収入	94	87
利息及び配当金の受取額	277	254
その他	△448	310
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,661	△2,045

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△5,245	△160
長期借入れによる収入	19,750	—
長期借入金の返済による支出	—	△147
自己株式の取得による支出	△1	△2
自己株式の売却による収入	0	0
リース債務の返済による支出	△1,581	△2,338
セール・アンド・リースバックによる収入	2,268	—
利息の支払額	△482	△758
非支配株主からの払込みによる収入	12	—
配当金の支払額	△1,211	△1,398
非支配株主への配当金の支払額	—	△1
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	13,508	△4,807
現金及び現金同等物に係る換算差額		
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,261	2,179
現金及び現金同等物の期首残高	34,993	32,472
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,731	34,652

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(退職給付制度の一部移行について)

当社及び一部の連結子会社は、2019年4月1日より、確定給付企業年金制度の一部について、確定拠出年金制度へ移行し、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号2016年12月16日)を適用しております。

本移行に伴い、当第2四半期連結累計期間の特別利益として1,597百万円を計上しております。

3. その他

受注及び売上の状況（個別業績）

(1) 得意先別受注高・売上高（累計）

得意先別		2019年3月期 第2四半期実績	2020年3月期 第2四半期実績	比較増減	増減率
		百万円 %	百万円 %	百万円	%
受注高	中部電力(株)	38,934 (36.9)	36,540 (38.9)	△2,394	△6.2
	一般得意先	66,544 (63.1)	57,471 (61.1)	△9,072	△13.6
	合計	105,479 (100.0)	94,011 (100.0)	△11,467	△10.9
売上高	中部電力(株)	38,633 (44.2)	36,329 (38.8)	△2,304	△6.0
	一般得意先	48,832 (55.8)	57,386 (61.2)	8,554	17.5
	合計	87,465 (100.0)	93,716 (100.0)	6,250	7.1

(注) ()内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

(2) 部門別受注高・売上高（累計）、期末手持工事高

部門別		2019年3月期 第2四半期実績	2020年3月期 第2四半期実績	比較増減	増減率	
		百万円 %	百万円 %	百万円	%	
受注高	設備工事	配電線工事	37,029 (35.1)	41,204 (43.8)	4,175	11.3
		地中線工事	7,576 (7.2)	5,207 (5.6)	△2,369	△31.3
		通信工事	9,099 (8.6)	9,217 (9.8)	118	1.3
		屋内線工事	40,758 (38.6)	31,113 (33.1)	△9,644	△23.7
		空調管工事	11,016 (10.5)	7,268 (7.7)	△3,747	△34.0
		計	105,479 (100.0)	94,011 (100.0)	△11,467	△10.9
売上高	設備工事	配電線工事	36,917 (42.2)	36,092 (38.5)	△824	△2.2
		地中線工事	3,974 (4.5)	3,356 (3.6)	△618	△15.6
		通信工事	6,860 (7.8)	7,621 (8.1)	761	11.1
		屋内線工事	28,868 (33.0)	30,373 (32.4)	1,504	5.2
		空調管工事	6,083 (7.0)	10,060 (10.7)	3,977	65.4
		計	82,704 (94.5)	87,504 (93.3)	4,800	5.8
期末手持工事高	エネルギー事業	配電線工事	2,135 (2.3)	9,580 (10.5)	7,444	348.6
		地中線工事	8,945 (9.6)	9,432 (10.4)	486	5.4
		通信工事	6,726 (7.2)	10,174 (11.2)	3,447	51.2
期末手持工事高	商品販売	屋内線工事	58,803 (63.1)	49,715 (54.7)	△9,087	△15.5
		空調管工事	16,557 (17.8)	12,004 (13.2)	△4,552	△27.5
		計	93,169 (100.0)	90,907 (100.0)	△2,261	△2.4

(注) ()内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

(3) 通期の得意先別受注高・売上高予想

得意先別		2019年3月期 実績	2020年3月期 予想	比較増減	増減率
		百万円 %	百万円 %	百万円	%
受注高	中部電力(株)	77,265 (38.3)	71,000 (36.6)	△6,265	△8.1
	一般得意先	124,316 (61.7)	123,000 (63.4)	△1,316	△1.1
	合計	201,581 (100.0)	194,000 (100.0)	△7,581	△3.8
売上高	中部電力(株)	79,028 (40.1)	73,000 (36.0)	△6,028	△7.6
	一般得意先	117,837 (59.9)	130,000 (64.0)	12,162	10.3
	合計	196,866 (100.0)	203,000 (100.0)	6,133	3.1

(注) ()内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

(4) 通期の部門別売上高予想

部門別		2019年3月期 実績	2020年3月期 予想	比較増減	増減率	
		百万円 %	百万円 %	百万円	%	
売上高	設備工事	配電線工事	74,277 (37.7)	74,000 (36.4)	△277	△0.4
		地中線工事	9,189 (4.7)	10,000 (4.9)	810	8.8
		通信工事	16,240 (8.3)	18,000 (8.9)	1,759	10.8
		屋内線工事	70,575 (35.8)	71,000 (35.0)	424	0.6
		空調管工事	17,291 (8.8)	18,000 (8.9)	708	4.1
		計	187,574 (95.3)	191,000 (94.1)	3,425	1.8
	エネルギー事業	5,296 (2.7)	8,000 (3.9)	2,703	51.0	
	商品販売	3,995 (2.0)	4,000 (2.0)	4	0.1	
	合計	196,866 (100.0)	203,000 (100.0)	6,133	3.1	

(注) ()内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・参考として開示した受注及び売上の状況は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。